

# 令和4年度 事業計画書



地域ぐるみでつくる安全・安心のまち  
市民の手で支えあう福祉のまち をめざして  
社会福祉法人南魚沼市社会福祉協議会



# 1. 基本方針

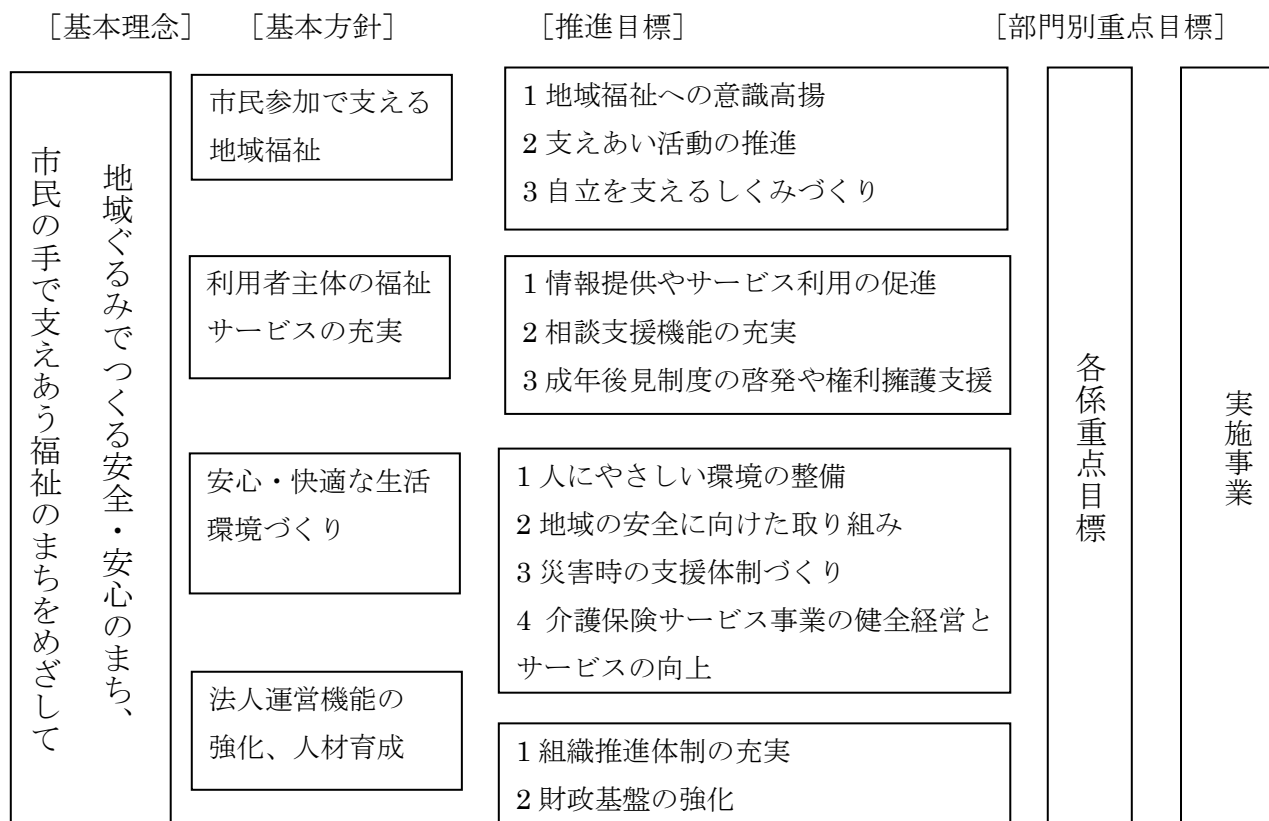
超高齢社会の進展や人口減少といった社会状況の変化に加え、一昨年から収束が見られない新型コロナウイルスは、市民の価値観や生活様式に大きな影響をもたらしています。これにより、地域内外の交流の制限や、多くの地域活動が休止を余儀なくされ、地域における関係性もこれまで以上に希薄化してきています。また、それに伴い、新たな諸問題も発生するなど、地域や生活の課題がますます複雑化、多様化しています。

そうした中で、南魚沼市社会福祉協議会では、地域活動の再開へ向けた支援やコロナ禍により新たに発生した生活支援などに対して、従来のやり方にこだわらない新しい方法も取り入れ、新たな課題にも柔軟かつ迅速に対応できるフットワークの良い組織体制づくりを進めてまいります。

また、コロナ禍における社会の変化にも安定した福祉サービスが継続して提供できるよう、第4期地域福祉活動計画に基づきながら、各計画に位置付けられた事業を着実に実施します。

これらの事業推進にあたっては、基本理念である「地域ぐるみでつくる安全・安心のまち、市民の手で支えあう福祉のまち」を目指し、地域に向けた十分な情報発信を行いながら、地域住民や行政、関係機関・団体と連携・協働を図り、地域に開かれた組織運営と、体制の強化・充実を進めてまいります。

## 2. 事業計画体系図



## 基本理念

地域ぐるみでつくる安全・安心のまち、  
市民の手で支えあう福祉のまちをめざして

## 基本方針

- ・ 市民参加で支える地域福祉
- ・ 利用者主体の福祉サービスの充実
- ・ 安心・快適な生活環境づくり
- ・ 法人運営機能の強化、人材育成

## 部門別重点目標

### ◆総務係 「組織力の向上と安定的な組織運営」

目 標	内 容
組織力の向上	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 部署間の連携と職員個人へのサポートを強化します。</li><li>・ 職員が定期的に各自の業務の点検とフィードバックを行うことにより、効果的に業務に取り組める仕組みをつくりま</li><li>す。</li><li>・ 法人内研修を継続し、職員間でお互いの業務の理解を深めながら、組織内の連携を高めます。</li></ul>
安定的な財源確保	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 会員（賛助会員・特別会員）数の増加を図り、安定的な財源の確保に努めます。</li><li>・ 社協の存在や事業がより多くの市民に認知され、会員の増加につながるような取組みを行います。</li></ul>

### ◆地域福祉係 「地域住民のつながり・支えあい活動の推進」

目 標	内 容
地域活動の再開・発展支援	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 「ふれあいいきいきサロン」や「ボランティア活動」等、コロナ禍によって活動を自粛・休止している地域福祉活動に対し、活動が再開・発展できるよう支援を行います。</li></ul>
地域全体で必要な世帯を支える仕組みづくり	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 子どもたちが安心・安全に過ごせる地域の居場所である「地域食堂」や「子ども食堂」の立上げ支援等を行うとともに、地域全体で必要な世帯を支える仕組みづくりを行います。</li></ul>

地域福祉の担い手確保や育成支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小、中、高校生等から地域福祉活動に対する理解を深めてもらうため、福祉について学ぶ機会やボランティア体験の場を提供します。</li> <li>・高齢者から積極的に地域福祉の担い手になってもらえるよう、活動紹介や参加する場を作ります。</li> </ul>
積極的な地域福祉活動の情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社協広報誌やフェイスブック等、情報を必要とする人が入手しやすい手段での情報提供に努め、迅速に正確な情報を発信します。</li> </ul>
大規模災害時支援体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多発する大規模な自然災害に備えるため、地域住民と一緒に災害時の支援が円滑にできるよう情報の共有や訓練の実施等を行い、平時から大規模災害について考える機会や支援体制の整備を行います。</li> </ul>

#### ◆生活支援係 「相談者に必要とされる制度の提供や支援の充実」

目 標	内 容
相談支援体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複雑化している相談内容に対応するため、積極的に研修に参加し、相談援助の質の向上を図ります。</li> <li>・法人内の部門間連携を図りながら、地域のネットワークを強化し、相談支援体制の充実を図ります。</li> </ul>
子どもの学習支援事業実施方法の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの感染状況により、教室開催方法の検討が必要です。</li> <li>①教室開催中止の場合に備え、タブレット端末を活用し、定期教室でオンライン ZOOM 教室の開催を検討します。その他テキスト添削や交換ノート・文通など、生徒一人ひとりに合った方法や、想いを表現しやすい方法を検討します。</li> <li>② 定期教室を継続し充実させるため、送迎が必要な世帯への支援方法について検討し対応します。</li> <li>・より多くの生徒が利用しやすい学習支援、居場所作りを目指します。</li> </ul>
生活福祉資金借入者への相談支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和 5 年 1 月からの特例貸付の償還開始に伴い、償還免除の相談や手続きの増加が予想されますので、相談を受けるための環境整備・部門間連携を図ります。</li> <li>・コロナ禍の長期化により、特例貸付を受けても生活再建が図られていない世帯にも、生活困窮者支援を中心に相談支援を充実させ、サポートの継続を図ります。</li> </ul>
権利擁護支援の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活自立支援事業と法人後見事業を実施し、判断能力が不十分な方々の権利擁護を図ります。</li> <li>・コロナ禍においても事業を滞りなく実施できるように、業務体制の整理や支援のフローチャートなどを作成します。</li> </ul>
事業周知とプランニングの向上を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各事業の周知を目的に、パンフレット・チラシの配布・設置を推進し、配布・設置事業所 155 か所を目指します。</li> <li>・社協だよりに「お便りコーナー」を新設し、相談支援事業の周知を行ないます。</li> <li>・社協 HP での事業内容の周知の充実を図ります。</li> </ul>

### ◆訪問介護係 「利用者本位のサービス提供による在宅生活の継続支援」

目 標	内 容
在宅生活の継続支援と感染拡大防止の啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住み慣れた地域で在宅生活が継続できるよう、月 170 名の利用を目指します。</li> <li>・新型コロナウイルス、食中毒などの基本的感染症予防策を実践しつつ、利用者・家族も正しく対応できるよう、助言・指導をまいります。</li> </ul>
自立支援と重度化の防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の基本を正しく理解し、利用者本位の自立支援・重度化の防止に繋がる支援を目指します。</li> <li>・ケアプランの個別目標を共有し、利用者の意欲や能力を活かせるサービスを提供します。</li> </ul>
コミュニケーション力と介護技術のレベルアップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者に合わせたコミュニケーション力を身に付け、社会交流の一翼を担っていきます。</li> <li>・対人援助技術職としての課題を探り、内外の研修に参加し、全体の資質向上に努めます。</li> <li>・オンライン研修を活用し、専門職として意識の向上や新しい介護技術の習得を目指します。</li> </ul>

### ◆居宅介護支援係 「利用者本位のサービス提供と健全経営」

目 標	内 容
利用者本位のサービス提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者本人の意向を尊重し、自立した日常生活を営むことができるよう、居宅サービス計画を作成します。</li> <li>・個別性を尊重した具体的な目標設定をします。</li> <li>・地域の社会資源を活かしたサービスを提供します。</li> </ul>
経営の健全化	職員一人当たりの担当利用者数 32 人、利用実績 27 人以上を目指します。

### ◆魚沼荘「入所者の安全を守り、生活支援と適切な運営を実施」

目 標	内 容
人権と自主性の尊重	公平な運営と個人情報の適切な管理を行い、入所者のニーズに沿った支援を実施します。
健康維持と人間関係の向上	入所者に寄り添った相談・生活支援を行い、定期受診及び往診、通院支援を実施します。
生きがいの場づくり	行事、各種クラブ活動、レクリエーション、外出支援を実施します。
施設運営の安定	効率的な運営を進めながら、さらに安定した運営を目指すべく、年度中に特定施設へ移行すべく準備を進めます。

## 実施事業一覧

拠点区分		サービス区分		事業名
1	法人運営事業		法人運営事業	
2	福祉援護事業	(1)	除雪援護事業	
		(2)	災害援護事業	
		(3)	法外援護事業	
3	共同募金配分 金事業	(1)	高齢者福祉活動事業	①ふれあい昼食会
				②ふれあいサロン育成支援
				③お届け電話帳作成事業
				④介護支援ボランティア制度事業
		(2)	障がい児・者福祉活動事業	①紙おむつ購入費助成事業
				②療育を要する乳幼児家庭の交通費助成事業
				③障がい者いきいきサロン事業
				④意思疎通支援事業
		(3)	児童・青少年福祉活動事業	①福祉体験出前講座
				②社会福祉協力校支援事業
				③福祉教育従事者連絡会
				④ボランティア体験学習事業
		(4)	住民全般福祉活動事業	①定期型お茶の間サロン事業
				②社協だより発行事業
				③福祉のまちづくり運動推進事業
				④歳末見舞事業
				⑤児童遊具設置助成事業
				⑥生活・介護支援サポーター養成事業
				⑦南魚沼なじよもネット事業
				⑧ライフデザインノート作成事業
⑨ひとり親家庭等食料支援事業				
⑩生活困窮者救援物資配布事業				
⑪地域福祉活動等支援事業				
⑫南魚沼市生活支援体制整備事業				
(5)	ボランティアセンター事業	①ボランティアセンター運営事業		
		②災害ボランティア研修会		
		③ボランティアグループ活動支援事業		
		④ボランティア保険料助成事業		
		⑤ボランティアふれあい祭り開催支援事業		
		⑥地域食堂立上げ支援事業		
		⑦除雪ボランティア活動事業		
4	市受託事業	(1)	地域住民グループ支援事業（ふれあいサロン）	
		(2)	大和老人福祉センター管理事業	
		(3)	塩沢老人福祉センター管理事業	
		(4)	福祉センターしらゆり管理事業	
		(5)	養護老人ホーム魚沼荘管理事業	

		(6)	成年後見事業	①法人後見事業
		(7)	生活困窮者自立支援事業	①自立相談支援事業
				②家計改善支援事業
				③就労準備支援事業
				④子どもの学習支援事業
5	県社協受託事業	(1)	生活福祉資金貸付事業	
		(2)	日常生活自立支援事業	
6	居宅介護等事業	(1)	居宅介護等事業	①訪問介護事業
				②地域生活支援事業
				③日常生活サポート事業
		(2)	障害福祉サービス事業	①障害福祉サービス居宅介護事業
		(3)	居宅介護支援事業	①居宅介護支援事業
				②委託事業（認定調査、介護予防サービス計画書作成、介護予防ケアマネジメント）

## 事業計画・予算

### 1. 法人運営事業

	内 容
理事会・評議員会の開催 及び研修会の開催	適正な法人運営や地域の声を反映させるため、理事会、評議員会及び監査会を実施します。また、定款をはじめとする各種規程の制定及び見直しを行うことにより、適正な法人運営を行います。
会員増強運動、財政基盤強化	<p>会費は貴重な財源となっているため、地域住民や事業所等のご理解を得られるよう努め、ご協力を得やすいような会員区分の設定とする。また、会費以外の財源についても検討を行い、財源確保に努めます。</p> <p>◎目標</p> <p>一般会費 7,700,000 円 (▲100,000 円)            賛助会費 750,000 円 (+200,000 円)            特別会費 180,000 円 (+30,000 円)</p>
事務局体制の整備	部署間の連携強化に向けた取り組みを行います。研修への計画的な参加や、定期的な業務の点検とフィードバック等を通し、職員個人の資質向上にも努めます。

### 2. 福祉援護事業

#### (1) 除雪援助事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算(事業費)		
			R3年度	R4年度	比較
	除雪援助事業	・労力的、金銭的に除雪不可能世帯に対する除雪費の助成事務を行います。	1,045	1,180	135

#### (2) 災害援護事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算(事業費)		
			R3年度	R4年度	比較
	災害援護事業	火災、自然災害等により罹災された世帯へ、見舞金品を支給します。	140	140	0



### (3) 法外援護事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R3 年度	R4 年度	比較
	法外援護事業	緊急に援護を必要とする低所得世帯に対し、緊急かつ一時的に支援を行う事業です。その世帯の当座の生活の安定を図るために貸付け等を行います。 目標 対応件数延 70 件	400	400	0

## 3. 共同募金配分金事業

### (1) 高齢者福祉活動事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R3 年度	R4 年度	比較
①	ふれあい昼食会事業	世代間交流を目的として、ボランティア団体と協力しながら「ふれあい昼食会」を開催します。	55	55	0
②	ふれあいサロン育成支援	ふれあいサロンの新規立ち上げ支援や運営者のスキルアップなどを目的に、研修会等を開催します。	180	180	0
③	お届け電話帳作成事業	一人ぐらし高齢者や障がい者世帯など、買い物が困難な方を支援するため、商品を宅配してくれる事業所の一覧表を作成し、必要な世帯に配布します。	100	60	△40
④	介護支援ボランティア制度	65 歳以上の方のボランティア活動を通じた介護予防を目的として、介護施設等でのボランティア活動にポイントを付与し、活動の推進を図ります。	200	250	50

### (2) 障がい児・者福祉活動事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R3 年度	R4 年度	比較
①	紙おむつ購入費助成事業	65 歳未満の常時紙おむつが必要な方に、紙おむつの購入費を助成します。	1,100	1,100	0
②	療育を要する乳幼児家庭の交通費助成事業	乳幼児が療育のための訓練通院及び通所に要する交通費の一部を助成します。	360	200	△160
③	障がい者いきいきサロン事業	障がい者が気軽に参加できるサロンに、助成します。	20	20	0
④	意思疎通支援事業	希望する障がい者に手話通訳等を派遣し、コミュニケーションの円滑化に努めます。	0	30	30

(3) 児童・青少年福祉活動事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R3年度	R4年度	比較
①	福祉体験出前講座の開催	開催を希望する学校等に対し、関係機関や関係団体等と連携しながら、福祉出前講座を開催します。	20	10	△10
②	社会福祉協力校支援事業	福祉に関係する事業や講演会等を開催する市内の小中高等学校に、費用の一部を助成します。	650	650	0
③	福祉教育従事者連絡会	市内小中学校の福祉担当教師から、福祉事業やボランティア活動について理解を深めてもらうため、懇談会を開催します。	6	6	0
④	ボランティア体験学習事業	小・中学生等が、ボランティアや障がい者スポーツなどの体験を通し、いろいろな福祉を学ぶ機会を提供します。	300	200	△100

(4) 住民全般福祉活動事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R3年度	R4年度	比較
①	定期型「お茶の間サロン」事業	「地域の茶の間」として高齢者や障がい者、子育て中の方々など誰もが自由に参加し、介護予防や仲間づくりなどを目的とした居場所を提供します。	200	220	20
②	社協だより発行事業	社協の取組みや事業紹介など、地域での福祉に関する情報発信の場として、広報誌を年6回発行します。	2,228	2,246	18
③	福祉のまちづくり運動推進事業	住民が地域社会でともに支え合い、助け合いながら暮らせるよう、行政区や地域づくり協議会等を福祉のまちづくり運動推進地区に指定し、地域の課題解決のための取組みを支援します。	650	650	0
④	歳末見舞事業	生活困窮等支援を必要とする世帯に対し、灯油券を配布して生活支援を行います。	1,200	1,200	0
⑤	児童遊具設置助成事業	行政区が管理する児童公園等に、遊具を設置するための費用や修理改修費用を助成します。	360	600	240
⑥	生活・介護支援サポーター養成事業	新たな住民サービスの担い手として、生活・介護支援サポーターを養成します。	250	250	0
⑦	南魚沼なじよもネット事業	地域の中でお互いに支えあい助け合う地域づくりを目的に、有償の地域住民の支えあい活動を推進します。	250	250	0
⑧	ライフデザイン	歳をとっても最後まで自分らしく地	200	200	0

	ノート作成事業	域で暮らして行くために、もしもの時にも役立つよう自分史ノートを作成、希望者に配布します。			
⑨	ひとり親家庭等食糧支援事業	市民から寄付していただいた食材を、必要とするひとり親世帯等にお渡しし、食糧支援を行います。	350	200	△150
⑩	生活困窮者救済物資配布事業	地域において緊急的に支援が必要な生活困窮者又は世帯に対し、食糧物資等の援助を行います。 目標 予算執行率 100%	30	30	0
⑪	地域福祉活動等支援事業	地域課題の掘り起こしや新たな地域福祉事業の展開を図るため、地域で活動を行う民生委員に対して活動助成を行います。	204	204	0
⑫	南魚沼市生活支援体制整備事業	日常生活上の支援が必要な高齢者等が、住み慣れた地域で在宅生活を継続していくため、支援ニーズとサービスのコーディネートを行います。	3,997	3,997	0

#### (5) ボランティアセンター事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算(事業費)		
			R3年度	R4年度	比較
①	ボランティアセンター運営事業	ボランティア活動の推進を目的として、受付、登録、活動紹介や啓発、研修などを行います。	1,012	1,002	△10
②	災害ボランティア研修会	地震、風水害、豪雪等の災害時に対し、対処できるよう、市民を対象に研修会を開催します。	150	150	0
③	ボランティアグループ活動支援事業	ボランティア活動の円滑化を図るため、組織の強化、育成支援を目的に、活動費を助成します。	650	650	0
④	ボランティア保険料助成事業	ボランティア登録者に対し、活動保険料を助成します。	660	600	△60
⑤	ボランティアふれあいまつり開催助成事業	やいろの森市民まつりと共同開催の「ボランティアふれあいまつり」に対し、開催費を助成します。	80	50	△30
⑥	地域食堂立上げ支援事業	食を通じて地域の子どもと大人が交流する、「地域食堂」や「子ども食堂」の活動を支援します。	0	130	130
⑦	除雪ボランティア活動事業	高齢者のみ世帯や障がい者世帯等で自力では除雪作業ができない世帯に対し、ボランティアの協力を得て除雪活動を行います。	300	200	△100

## 4. 市受託事業

### (1) 地域住民グループ支援事業（ふれあいサロン）

（単位：千円）

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R3 年度	R4 年度	比較
	地域住民グループ支援事業（ふれあいサロン）	地域の集会所等を利用し、地域の交流を深め、互いに支え合う地域住民の自主的な活動を支援します。	3,328	3,232	△96

### (2) 大和老人福祉センター管理事業

（単位：千円）

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R3 年度	R4 年度	比較
	大和老人福祉センター管理事業	管理者として指定を受け、市民の健康増進、教養の向上並びに生きがいを助長し、地域福祉の向上を図ります。	9,752	10,299	547

### (3) 塩沢老人福祉センター管理事業

（単位：千円）

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R3 年度	R4 年度	比較
	塩沢老人福祉センター管理事業	管理者として指定を受け、市民の健康増進、教養の向上並びに生きがいを助長し、地域福祉の向上を図ります。	2,035	2,152	117

### (4) 福祉センターしらゆり管理事業

（単位：千円）

No.	サービス区分・事業名	内 容	予算（事業費）		
			R3 年度	R4 年度	比較
	福祉センターしらゆり管理事業	管理者として指定を受け、市民の健康増進、教養の向上並びに生きがいを助長し、地域福祉の向上を図ります。	12,568	13,316	748

### (5) 養護老人ホーム魚沼荘管理事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内容	予算(事業費)		
			R3年度	R4年度	比較
	養護老人ホーム魚沼荘管理事業	定員70名の入所を維持し、入所者の安全を守り、生活支援と適切な運営を実施します。	140,948	159,511	18,563

#### ◎事業計画の詳細

##### 1 運営方針

###### (1) 基本方針

入所者の人権と自主性を尊重する基本的立場を堅持し、能力の維持と開発に努め、心身の健康維持と人間関係の向上を目指す。一方で、集団生活の中での安心と生きがいの場づくりを図ることを基本とする。

ア 公の施設であることを念頭に、入所者に対するサービスの向上、及び地域住民に対する福祉の増進となるよう、施設の有効利用を心がけ、公平な運営を行う。

イ 個人情報の適切な管理を行う。

ウ 効果的かつ効率的な管理運営を行い、経費の節減に努める。

エ 入所者へのアンケートなどにより意見及び要望等を管理運営に反映させる。

オ 災害時、緊急時に備えた危機管理を徹底する。

カ 南魚沼市福祉事務所、湯沢町及びその他の措置市町村と密に連携を図る。

キ 近隣住民や地域と良好な関係を維持するように努める。

(2) 魚沼荘の機能と体制を充実させ、地域福祉の推進に寄与するため、年度中の特定施設への移行を目指す。

##### 2 職員の状況

(令和4年4月1日現在の計画)

所長兼生活係長 庶務係長	庶務係	相談係長	相談員	看護師	臨時 看護師	主任 支援員	支援員	臨時・ パート 支援員	臨時夜間 支援員	臨時 栄養士	計
1	1	1	2	1	1	1	8	3	3	1	23

##### 3 市町村別入所状況

(令和4年3月1日現在)

	男	女	計
湯沢町	2人	6人	8人
南魚沼市	34人	25人	59人
魚沼市	1人	0人	1人
計	37人	31人	68人

\*定員 70人

#### 4 日常業務と主な行事

##### (1) 毎日実施するもの

- ア 清掃 朝会后居住棟の洗面所及び便所等  
 ※便所は、魚野の家(平日)及びシルバー人材センター(土・日・祝日)に委託  
 イ 居室訪問 清掃及び入所者の状況把握

##### (2) 毎週定期的にも実施するもの

- ア 入所者使用の冷蔵庫の清掃 … 月曜日  
 イ 預り金、預金払戻しの取扱い … 火曜日・木曜日

##### (3) 毎月又は定期的にも実施するもの

- ア 入所者との話し合い（ミーティング） … 毎月1日  
 イ 防災避難訓練 … 毎月1回以上  
 ウ 誕生会 … 誕生者がいる月  
 エ 教養講座 … 年2回  
 オ 血圧・体重測定 … 毎月  
 カ 病弱者定期受診及び往診：城内診療所 … 月2回（2班）  
 キ 精神科医師往診：五日町病院 … 月2回（2班）  
 ク 健康診断 … 年2回（春・秋）  
 ケ 日常生活自立度、認知症老人日常生活自立度調査 … 毎年4月1日  
 コ 出張販売（食料品、雑貨） … 毎週金曜日  
 サ 出張理容 … 毎月  
 シ 出張衣料販売 … 随時（年3回程度）  
 ス 入所者預り金の確認 … 年4回（6・9・12・3月）

##### (4) 年間行事

月	内	容
4月	観桜会	通年実施する行事等 ① 荘の菜園からの収穫物を食するお楽しみ会 ② クラブ活動 … 月1回 ・生け花 ・民踊 ・書道 ・音楽 ・カラオケ ・レクリエーション （貼り絵、体操） ・かごの会とのかご作り
5月	自然に親しむ会	
6月	運動会	
8月	夏まつり お盆法要	
9月	彼岸法要	
10月	日帰り旅行	
11月	文化祭	
12月	忘年会	
1月	年頭挨拶 新年会 さいの神	
2月	節分（豆まき）	
3月	彼岸法要 入所者睦会総会	

**(6) 成年後見事業**

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内容	予算(事業費)		
			R3年度	R4年度	比較
①	法人後見事業	法人として成年後見人等を受任し、後見活動を実施します。判断能力が十分でない方の権利や財産を、法律面や生活面から保護し支援します。 目標 受任 5 件	720	720	0

**(7) 生活困窮者自立支援事業**

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内容	予算(事業費)		
			R3年度	R4年度	比較
①	自立相談支援事業	生活保護に至る前の段階から生活困窮者の相談に対応します。本人の置かれている状況や意思確認を通じて、個々の状態にあった支援計画の作成や既存の事業との連携等を包括的に行い、生活困窮者が困窮状態から早期に脱却して自立できるように支援します。 目標 新規相談者数 110 件 プラン作成件数 25 件	12,501	12,507	6
②	家計改善支援事業	家計の立て直しをアドバイスします。家計状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、相談者が自ら家計を管理できるように、生活状況に応じた支援計画の作成、相談支援、関係機関へのつなぎ、必要に応じて貸付のあっせん等を行い、早期の生活再生を支援します。 目標 新規相談者数 20 件 プラン作成件数 10 件	6,202	6,402	200
③	就労準備支援事業	直ちに一般就労することが困難な方のために、個別の就労支援プログラムに基づき、中・長期的に支援を実施します。 目標 新規相談者数 10 件 プラン作成件数 5 件	2,555	2,706	151
④	子どもの学習支援事業	子どもの明るい未来をサポートします。子どもの学習支援をはじめ、日常的な生活習慣、仲間と出会い活動ができる居場所づくり、進学に関する支援、高校進学者の中退防止に関する支援等、子どもと保護者の双方に必要な支援を行います。 目標 参加者 25 名	11,767	12,606	839

## 5. 県社協受託事業

### (1) 生活福祉資金貸付事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内容	予算(事業費)		
			R3年度	R4年度	比較
	生活福祉資金貸付事業	低所得、高齢者、障がい者世帯等で生活に困窮している方を対象に、経済的自立と生活意欲の増長、社会参加の促進を図ることを目的に、低利での貸付と相談支援を行います。 目標 対応件数延 500件	100	96	△4

### (2) 日常生活自立支援事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内容	予算(事業費)		
			R3年度	R4年度	比較
	日常生活自立支援事業	判断能力が不十分な認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等を対象に、福祉サービスの利用手続きや日常生活に必要な金銭管理の支援を行うことにより、安心して自立した生活が送れるよう援助します。 目標 利用者 20名	2,418	1,623	△795

## 6. 居宅介護等事業

### (1) 居宅介護等事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内容	予算(事業費)		
			R3年度	R4年度	比較
①	訪問介護事業	介護保険法に基づき要支援・要介護の判定を受けた方に対し、利用者との契約により、身体介護や生活援助及び相談等を行います。 特定事業所加算のための条件整備をさらに進め、効率的で適正かつ質の高いサービスの提供に努めます。  ◎収入予定額 介護報酬収入：43,791,000円 介護予防収入：2,198,000円 労災：980,000円	64,686	50,165	△14,521



②	地域生活支援事業	介護保険法に基づく認定調査により自立と判定された方に対し、生活支援及び相談等を行います。 ◎収入予定額：20,000円			
③	日常生活サポート事業	何らかの事情で介護保険対象サービスを利用できない方に対し、居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、身体介護・生活援助を、有料で行います。 ◎収入予定額：300,000円			

## (2) 障害福祉サービス事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内容	予算(事業費)		
			R3年度	R4年度	比較
①	障害福祉サービス居宅介護事業 (居宅介護・重度訪問介護・同行援護)	障害者総合支援法のもとで、介護給付費支給決定を受けた方に対し、利用者との契約により、地域で利用者が自立した生活をできるよう、身体介護や家事援助及び相談等を行います。 ◎収入予定額：19,210,000円	15,800	19,610	3,810

## (3) 居宅介護支援事業

(単位：千円)

No.	サービス区分・事業名	内容	予算(事業費)		
			R3年度	R4年度	比較
①	居宅介護支援事業	特定事業所加算対象事業所として、専門性の高い人材の確保や支援困難ケースの対応など、事業所全体としてより質の高いケアマネジメントに努めます。要介護者等が介護サービスの適切な利用ができるよう、居宅サービス計画(ケアプラン)の作成等を行います。 ◎収入予定額：30,586,000円	30,851	29,775	△1,076
②	委託事業(訪問調査、介護予防サービス計画書作成、介護予防ケアマネジメント)	要支援者の介護予防計画作成、要介護認定調査業務を行います。 介護予防、日常生活支援総合事業利用者の、計画作成業務を行います。 ◎収入予定額：495,000円			

## ◎社会福祉を高めるその他活動の推進

- (1) 共同募金会に関する事業
- (2) 民生委員児童委員協議会との連携、協力
- (3) 日本赤十字社に関する事業への連携、協力
- (4) 関係諸団体との連携、協力